

直圧式サンドブラスト 20 ガロン

取扱説明書

【品番】 SDB-20

この度は、KIKAIYA「直圧式サンドブラスト 20 ガロン」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- * 本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく安全にご使用ください。
- * 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3

(MAIL) info@kikaiya.com

■調査及び修理をご依頼の前に

- 故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。
※改造により故障及び損傷した場合は修理対応できませんのでご注意ください。
- 調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
※製品改良の為、予告なく仕様を変更する場合がございますのでご了承ください。

■開封時

- ✓ 開封したらすぐに中身を確認し、動作確認をしてください。
- ✓ 付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。
※商品は到着しましたら7日以内に必ず開封して中身をご確認ください

■仕様

商品名(品番)	直圧式サンドブラスト 20 ガロン (SDB-20)
重 量	21.3kg(本体+ホース+ガン)
タンク容量	75L
ホース	2.5m
使用空気圧力	0.4~0.8Mpa
タイヤサイズ	Φ205×49mm
付 属 品	・ブラストガン(ノズル 3.5mm 付) ・ノズル 3 種類(2.0/2.5/3.0mm) ・ホース 2.5m ・防護マスク ・ファンネル ・シールテープ

(サイズ)

SIZE

【単位(約): mm】



(セット内容)



■ 注意事項

- 本書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解した上で使用してください。
- 本製品の分解・改造はしないでください。
- 本来の目的とは異なる使用は絶対に行わないでください。
- 子供が遊ばないように注意し、手の届くところには置かないでください。
- 本製品は火気厳禁です。
粉塵に引火し、爆発を起こす可能性がありますので火気のそばでは絶対に使用しないでください。
- 作業中は必ず安全保護具を着用し、作業に適した服装で作業をしてください。
(付属の防護フードを必ず着用し、保護手袋、保護メガネ、呼吸マスク等を着用し作業をしてください)
万が一、粉塵や研磨材が目に入った場合は早急に清潔な水で洗い流してください。症状によっては速やかに医師の診断を受けてください。
- 本製品使用中は必ず換気を行い、通気性のよい場所で作業を行ってください。密閉された環境では使用しないでください。
- 可燃性の液体やガス、火気のある場所では絶対に使用しないでください。
- 人や動物に向けては使用しないでください。
- 雨ざらしの中での作業や、湿った場所・濡れた場所での作業は行わないでください。
- 周囲に粉塵等が飛散することを想定の上で作業してください。
- 使用圧力は 0.8Mpa (125psi) を超えてはいけません。
- 0.8Mpa (125psi) を超えると安全弁が作動します。安全弁の近くに顔や手を近づけないでください。
- **使用しない時は必ず全てのバルブを閉じてください。**



タンク(研磨剤注入口)を開ける際は、必ずタンク圧力計が(0/ゼロ)であることを確認してからタンクを開けてください。

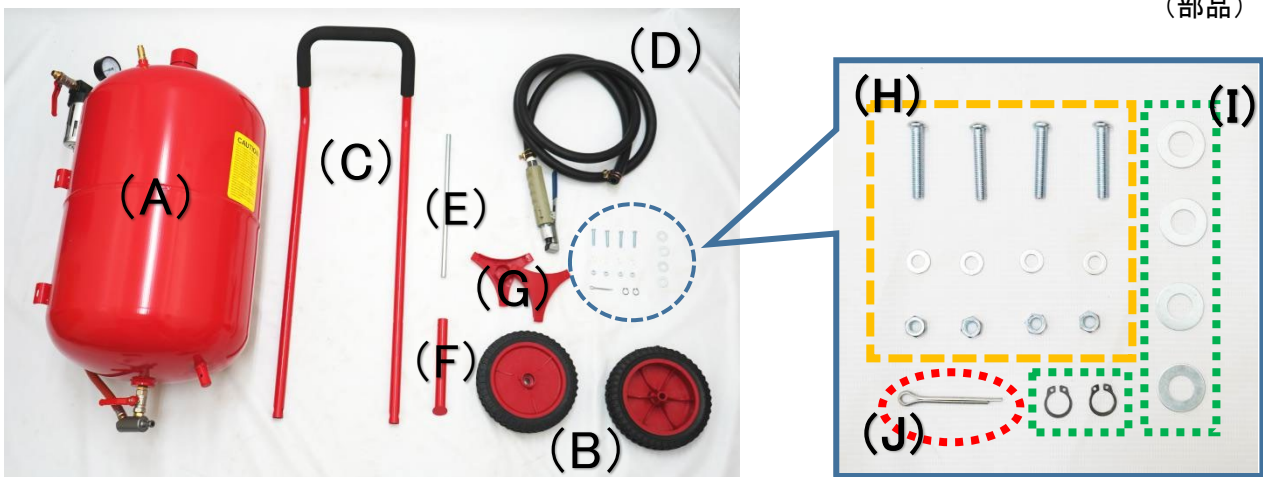
(方法) 全てのエアバルブ(19/19A/19B)を閉じてグリップハンドル(40)を握りライン内の圧力を解放します。
(10 ページ 展開図参照)

【エアコンプレッサーについて】

- エアコンプレッサーの取り扱いを間違えると、思わぬ事故の原因となり大変危険です。
- 空気圧力は【0.4MPa(60psi)～0.8Mpa(125psi)】に調整して使用してください。
 - ✓ 0.8MPa 以上の圧力で使用すると、対象物等の破損など思わぬ事故に繋がる可能性があります。
 - ✓ 0.4MPa 以下の圧力ではご使用いただけません。
- 必ず清潔で乾燥したエアコンプレッサーを使用してください。オイルや水分を含んだエアコンプレッサーの使用は作業上障害となり、各部の破損に繋がる危険性があります。
- 研磨材の湿りはブラストガンの詰まり原因となります。
- 作業を中断する時やフタ(研磨剤注入口)を開ける時は、必ずエアコンプレッサーの電源を切ってください。

■組立て方法

(部品)



1. 本体(A)にハンドル(C)をボルト/ワッシャー/ナット(H)を使用して取付ける

(順番)



(ボルト) (ワッシャー) (ハンドル) (ナット)

(外側) → (内側)



2. ハンドルに車軸(E)を通し、キャスター(B)をワッシャー/スナップリング(I)を使用して取付け、カバー(G)を付ける

(順番)



(ハンドル) (ワッシャー) (タイヤ) (ワッシャー) (スナップリング)

(内側) → (外側)



3. 本体に支え棒(F)を
割りピン(I)で取付ける

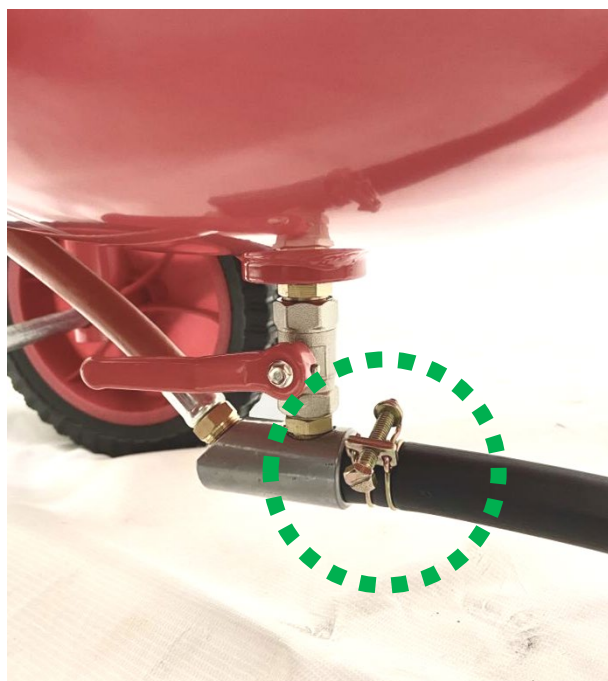


※割りピンの先は必ず左右に開いてください



4. ホース(D)を本体下へ取付
ける

※ホースを奥まで挿し込み、ネジをしっかりと締めて固定します。



4. 完成!





■使用方法

<ご使用前に>

- 作業前に、本体や各部のネジ類に緩み等がないか確認してください。
- 研磨剤注入口を開ける際は、必ず圧力計の圧力が(0/ゼロ)である事を確認してから作業してください。
- 実際の作業に入る前に、本製品の作動テスト、作業練習のために廃棄部品などでテスト運転を行い、研磨材や先端ノズル・空気圧力の調整をしてください。
- 研磨材は絶対に人や動物に向けて噴射しないでください。
- 供給される空気はきれいで乾燥していることを確認してください。
- サンドブラストは湿気を含んだ空気では効果的に機能しません。
- 本機は 0.8Mpa (125psi)を超えると安全弁が作動し、安全弁よりエアーが噴出します。
※安全弁の近くに手や顔等を近づけないでください。
※作業内容・研磨対象物に合わせてブラストガンの先端ノズル・研磨材を選んでください。

<使用方法>

順番	手 順	画 像
①	<p>本体 3 カ所のエアーバルブを閉じる。</p> <p>■ (閉じる)ハンドルがパイプに直角 ■ (開ける)ハンドルがパイプに平行</p> <p>※画像の場合は(閉じる)となります</p>	

<p>②</p>	<p>タンク上部のキャップ(研磨剤注入口)を取外し、付属のファンネル/じょうごを使用して研磨剤を注ぎ入れる</p> <p>※タンクに入れる研磨剤の量はタンクの約 3/4 程度を目安として目的により調整してください</p>	<p>※研磨剤は付属しません</p>  <p>サンド補充に便利な 〈ファンネル〉</p>
<p>③</p>	<p>タンク上部のキャップ(研磨剤注入口)を閉じます。</p> <p><u>※キャップが確実にロックされている事を確認してください。</u></p>	
<p>④</p>	<p>エア注入口にエアホースを繋ぐ。</p> <p>※エアプラグは付属していません</p>	
<p>⑤</p>	<p>エアコンプレッサーの電源を入れる。</p>	<p>コンプレッサー 電源 ON</p>

<p>⑥</p>	<p>本体 3 か所のバルブを開く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ (閉じる) ハンドルがパイプに直角 ■ (開ける) ハンドルがパイプに平行 <p>※画像の場合は(開く)となります</p> 	
<p>⑦</p>	<p>ブラストガンのグリップハンドルを握る。 (タンク内の残存エアーを排出する為)</p>	
<p>⑧</p>	<p>ノズル先端を対象物に近づけて、ブラストガンのグリップハンドルを握ります。</p> <p>※研磨材が正常に噴射されるか試し吹きをしたのち作業に入ってください。</p> <p>※ブラストガンのグリップハンドルを握っての噴出量調節はできません。</p> <p>※ご使用の際は必ず保護具(防護フード/防護メガネ/手袋/呼吸マスク等)をしてください。</p>	<p>※使用例</p> 
<p>⑨</p>	<p>3カ所のエアーバルブが全て閉じられていることを確認してください。</p> <p>作業が終了したら、確実にエアーコンプレッサーの電源を切ってください。</p>	<p>コンプレッサー 電源 OFF</p>

※バルブが開いているとブラストガンからは多少のエアーが漏れ出ます。使用しない際は必ず全てのバルブを閉じてください。

【ノズル交換方法】 (先端ノズルは3種類付属しています)



ブラストガン先端ネジを外し、使用目的に合わせて先端ノズルを入れ替えてご使用ください。

(開封時は 3.5mm のノズルが装着されています)



【展開図】

